



校長室だより

黒部市立村椿小学校

文責：校長 寺島紀子

令和6年9月13日

第18号

運動会に向けて少しずつ

まだまだ暑い日が続きますね。9月に入っても毎日のように熱中症の危険や予防について報道されています。本校でも21日（土）の運動会に向けて、注意を払いながら練習・準備を進めています。

1限目、外での全校練習はポイントを絞って20分間程度で終わるようにしています。給水タイムをはさみ、後半は全校での除草にも取り組んでいます。グラウンド一面に生えている雑草を、運動会で競技するエリアを優先して毎回15分間ほどむしります。その後の時間帯は熱中症警戒指数がみるみる高くなるので、数値を見ながら練習の場所や内容を調節しています。

ラスト1週間は、もう少しまとまった時間をとって練習する予定になっています。徐々に暑さに身体を慣らしながら本番に向かいます。

★みんなで食べる幸せ！ かき氷が給食に登場しました～

猛暑厳しい11日（水）の給食に、デザートとして「ガ●ガ●君グレープ味」が登場しました。給食仕様の小さい紙カップ入りのかき氷ですが、子供も大人も大喜びでおいしくいただきました。年に1回と言わず、暑い時期は時々こうしたお楽しみデザートが出るといいなあ～と思います。

教室での授業も日々パワーアップしています！

2学期に入り、運動会の練習だけでなく、各教室の授業もより充実したものへと進化しています。各担任の先生方が1学期の反省を踏まえて様々な工夫を加えているだけでなく、子供たちも新たな目標をもって真剣に学習に臨んでいることが、各教室を回るたびによく感じられます。

わかば級では、このところ道德の時間にもタブレット端末を活用しています。教材文の場面の内容の理解がしやすく、登場人物に共感しやすくなることで、善悪を判断する力や、これからの実践意欲が育ちます。担任の寺崎先生との1対1の授業ですが、ICT支援員の稲場さんに技術面でのサポートに入っていることで、授業の雰囲気にも変化が生まれているようです。

2年教室では、1学期までは11人の子供たちが教室内に広々と離れて座っていましたが、2学期になってペアごとの座席配置になりました。隣のそき込んだり分からないところを聞き合ったりが自然な形でできるようという廣瀬先生の願いどおり、子供たちは1学期よりも安心して学習に取り組んでいるように見えます。

友達や先生の話をよく聞いてハンドサインで反応する場面も増え、皆がつながり合って学習していることが分かります。

一方、1年教室の図工の時間では、全体にまあるく座席の向きを変えお互いの様子を見合いながら作品づくりに取り組んでいます。ペアやグループだけでなく、こうした円形やコの字型等、学習の目的に応じて座席のフォーメーションを工夫してみるのも効果的ですね。いろいろと試してみる余地がまだまだありそうです。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名（

）



)